

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道Ⅳ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	加藤 雅子	講師 プロフィール	札幌大学地域共創学群英語専攻にて英語と中国語を学び、卒業後、中国広東省にある専門学校日本語学科にて専属講師として3年間勤める。コロナの影響を受け日本へ帰国し、一般企業に務めた後、現在に至る。						
【授業を通じての到達目標】									
1年後の自分のなりたいビジョンを明確にし、目標に向かって自ら考え行動することで就職内定に繋げることができる。社会人の仕組みやマナーを理解し、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力、対応力を身につける。美容師国家試験合格に向けた知識・スキルを身につける。									
【学習内容】									
就職活動についてのマナーや具体的なビジョンをグループディスカッションを通して考え行動する。社会人の仕組みやマナー、働くということを業界講話などからイメージし目的を理解し、自身の目標を組み立てるようにする。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・ノート・プリントなど(各単元ごとに担任が準備する)									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/17) (9/20)	【到達目標】 ・3Sの振り返りを行い、掲げた目標に対しての現状を再確認することができる ・目標の振り返りから今後のアクションプランを考え組み立てることができる				⑨ (11/21)	【到達目標】 ・国家試験筆記模擬試験を振り返り、自己分析を行う			
② (9/24) (9/27)	【到達目標】 ・社会人として必要な基礎力を学び、自己の能力を伸ばし実践できるようになる ・9月振り返り				⑩ (11/28)	【到達目標】 ・国家試験筆記模擬試験を振り返り、自己分析を行う ・実技模試に向けての再確認 ・11月振り返り			
③ (10/1) (10/4)	【到達目標】 ・社会におけるお金の仕組みについて理解することができるようになる ・社会人に必要な時間管理、理解し時間を有効に使えるようになる				⑪ (12/5)	【到達目標】 ・国家試験筆記模擬試験を振り返り、自己分析を行う			
④ (10/8) (10/11)	【到達目標】 ・国家試験実技試験について概要を理解することができる ・衛生審査項目を理解する				⑫ (12/12)	【到達目標】 ・国家試験筆記模擬試験を振り返り、自己分析を行う			
⑤ (10/15) (10/18)	【到達目標】 ・国家試験実技試験について概要を理解することができる ・衛生審査項目を理解する				⑬ (12/19)	【到達目標】 ・これまでの振り返りを行い、冬休み/冬休み後の行動目標を明確にすることができる ・国家試験筆記模擬試験を振り返り、自己分析を行う ・12月振り返り			
⑥ (10/22) (10/25)	【到達目標】 ・地域清掃				⑭ (1/16)	【到達目標】 ・2年間を振り返り、学校生活で身につけた力を卒後どのように活かすかイメージすることができる ・国家試験実技試験に向けてのイメージと心構えを持つことができるようになる。 ・国家試験筆記模擬試験を振り返り、自己分析を行う			
⑦ (10/29) (11/1)	【到達目標】 ・国家試験模擬試験に向けた流れと準備について理解することができる ・国家試験対策期間の取り組み方を再確認する ・10月振り返り				⑮ (1/23)	【定期試験】60 4Sで身につけた知識の確認 ・社会人基礎力について理解しているか ・社会人としての心構えと、社会人としてどうあるべきかの考えをもつことができているか			
⑧ (11/7)	【到達目標】 ・願書記入 ・国家試験筆記模擬試験を振り返り、自己分析を行う				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	美容実習Ⅳ (ワインディング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	北俣 京子	講師 プロ フィール	市内サロン就職しサロンワークで経験を積む その後北海道美容専門学校勤務 数年前よりベルエポック美容専門学校講師として勤務						
【授業を通じての到達目標】									
国家試験合格基準まで到達する									
【学習内容】									
基礎的技術と 衛生面の取り扱いの徹底									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
WD用具一式・プリント・筆記用具・名札									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/17・ 20)	【到達目標】 基本通り1本1本を正確に巻く 全頭 21分				⑨ (11/19・ 22)	【到達目標】 国家試験 衛生基準が守られている 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 19分			
② (9/24・ 27)	【到達目標】 姿勢を含め 動作を早くする 全頭 21分				⑩ (11/26・ 29)	【到達目標】 国家試験 衛生基準が守られている 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 19分			
③ (10/1・ 4)	【到達目標】 オンベース オフベース 正確性を強化する 全頭 20分				⑪ (12/3・ 6)	【到達目標】 国家試験 衛生基準が守られている 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 19分			
④ (10/8・ 11)	【到達目標】 左右のシンメトリーの正確性強化する 全頭 20分				⑫ (12/10・ 13)	【到達目標】 国家試験 衛生基準が守られている 全体のバランス、左右のシンメトリー、ラウンド、面、ゴムの掛け方を正確にする 全頭 18分			
⑤ (10/15・ 18)	【到達目標】 全体のバランス、左右のシンメトリー、ラウンド、面、ゴムの掛け方を正確にする 全頭 20分				⑬ (12/17・ 20)	【到達目標】 国家試験 衛生基準が守られている 全体のバランス、左右のシンメトリー、ラウンド、面、ゴムの掛け方を正確にする 全頭 18分			
⑥ (10/22・ 25)	【到達目標】 国家試験 衛生 用具や持ち物について理解する 全頭 20分				⑭ (1/17・ 21)	【到達目標】 国家試験合格基準 全頭 18分			
⑦ (10/29・ 11/1)	【到達目標】 国家試験 衛生 用具や持ち物について理解する シンメトリー ラウンド 面 ゴムの掛け方が出来ている 全頭 20分				⑮ (1/24・ 28)	【定期試験】50 衛生面 技術 国家試験合格基準 時間内完成 20分			
⑧ (11/5・ 8)	【到達目標】 国家試験 衛生 用具や持ち物について理解する シンメトリー ラウンド 面 ゴムの掛け方が出来ている 全頭 20分				【成績評価の方法と基準】				
					<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	美容実習Ⅲ (オールウェーブ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	稲川 千絵	講師 プロフィール	市内大手の美容室に勤務後、円山の個人店勤務をしながら2004年から本学校で国家試験科目第二課題を専門に学生をサポートしています。						
【授業を通じての到達目標】									
国家試験合格基準に時間内で合格できる技術力をつける									
【学習内容】									
国家試験実技試験合格に向けてオールウェーブ7段構成をバランス良く作り、全てのカールを正確に収めるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
AW道具一式・タオル4～5枚・筆記用具・雑巾					毎週宿題あります				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/18) (9/20)	【到達目標】 5段目に左リフトカールを収める 右リフトカールの姿勢、手つきができるようになる 4・5・6段目の縦幅のバランスの復習				⑨ (11/20) (11/22)	【到達目標】 額の強化(正しい目線、姿勢、コームの使い方) 確認作業 7段と縦1/3のバランス右、左フロントサイドの 正確なウェーブ幅が作れるようになる 全頭22分			
② (9/25) (9/27)	【到達目標】 左リフトカールの強化 額～4、5、6段目横スライス取り、右リフトカールまでの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる				⑩ (11/27) (11/29)	【到達目標】 額の強化(正しい目線、姿勢、コームの使い方) 確認作業 7段と縦1/3のバランス右、左フロントサイドの 正確なウェーブ幅が作れるようになる 全頭21分			
③ (10/2) (10/4)	【到達目標】 左リフトカールに強化 左リフトカールの姿勢、手つきができるようになる 4・5・6段目の縦幅のバランスの復習				⑪ (12/4) (12/6)	【到達目標】 額の強化(正しいウェーブ幅)7段と縦1/3のバランス 目線、コームの使い方、ピンの持ち方、広げ方の強化 正確な額に全てのカールを収められるようになる 全頭20分			
④ (10/9) (10/11)	【到達目標】 左右リフトカールの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる				⑫ (12/11) (12/13)	【到達目標】 額の強化(正しいウェーブ幅)7段と縦1/3のバランス 目線、コームの使い方、ピンの持ち方、広げ方の強化 正確な額に全てのカールを収められるようになる 全頭20分			
⑤ (10/16) (10/18)	【到達目標】 左右リフトカールの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる				⑬ (12/18) (12/20)	【到達目標】 7段、縦1/3のバランス強化し、 正確な額に全てのカールをバランスよく収められるようになる 全頭19分			
⑥ (10/23) (10/25)	【到達目標】 左右リフトカールの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる				⑭ (1/15) (1/17)	【到達目標】 額の強化(正しいウェーブ幅)7段と縦1/3のバランス額の強化 (正しいウェーブ幅) 正確な額に全てのカールを収めるようになる 全頭19分			
⑦ (10/30) (11/1)	【到達目標】 国家試験採点項目の確認 合格基準を理解できるようになる 全頭24分				⑮ (1/22) (1/24)	【定期試験】60 国家試験に減点されない作品を19分で作れるようになる			
⑧ (11/6) (11/8)	【到達目標】 衛生の動作確認 7段と縦1/3のバランス 右、左フロントサイドの 正確なウェーブ幅が作れるようになる 全頭23分				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
国家試験合格に向けての技術習得、更に授業欠席・遅刻・忘れ物を無くし、 目標達成の実現していく意気込みが必要です。									

講義シラバス

科目名	美容実習Ⅱ (第1課題)	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	村上 敬子 (中山 里美)	講師 プロフィール	美容師としてサロン経験を積み独立。現在は美容室経営と並行しながら美容学校にて指導にあたる。						
<p>国家試験の合格基準でレイヤーカットが完成出来ること。 衛生のルールを理解し、行動出来ること。</p>									
【学習内容】									
<p>国家試験の採点項目を理解し、各自の課題を自覚し、問題解決できる力を身につける。</p>									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
カット道具一式、国家試験用カットコーム、国家試験用ウィック、白衣、筆記用具、テキスト、絆創膏、ウェットティッシュ、汚物入れ、タオル、油性ペン					各自の弱点トレーニング				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 9/17 9/18 9/20	【到達目標】 衛生に関わるルールの説明を理解してできるようになる。 3S定期試験の振り返りと今後の課題の確認。 国家試験カット時の衛生について学ぶ。				⑨ 11/19 11/20 11/22	【到達目標】 第3の左右バランスを意識して国試タイム内でカットできるようになる。 第3ブロックの左右バランスの強化。 グループワーク動画チェック。			
② 9/24 9/25 9/27	【到達目標】 全頭を27分でカットできるようになる。 ブロッキング～ガイドラインまでの工程が正確にできる。				⑩ 11/26 11/27 11/29	【到達目標】 第2の左右バランスを意識して国試タイム内でカットできるようになる。 第2・第1ブロックの左右バランスの強化。 グループワーク動画チェック。			
③ 10/1 10/2 10/4	【到達目標】 全頭を25分でカットできふようになる。 第3ブロックの作業姿勢・工程が正確に出来る。 グループワーク動画チェック。				⑪ 12/3 12/4 12/6	【到達目標】 全頭を18分でカットできるようになる。 フロントサイド・フロントサイドの左右バランス・ヘムラインの強化。 グループワーク動画チェック。			
④ 10/8 10/9 10/11	【到達目標】 全頭を23分でカットできるようになる。 第2・第1ブロックの作業姿勢・工程が正確に出来る。 グループワーク動画チェック。				⑫ 12/10 12/11 12/13	【到達目標】 全頭を18分でカットできるようになる。 長さの計測の正確さと切り残しの原因を考える。 チェックカットの仕方説明、トレーニング。			
⑤ 10/15 10/16 10/18	【到達目標】 全頭を22分でカットできるようになる。 フロントガイド・フロントサイドの作業姿勢・工程が正確に出来る。 1分間の毛払いの説明・実施。				⑬ 12/17 12/18 12/20	【到達目標】 全頭を20分(チェックカット込)でカットできるようになる。 時間内にチェックカットまで終わらせるトレーニング (17分でカット、3分でチェックカット) 冬休み明けのウィック台数の確認。			
⑥ 10/22 10/23 10/25	【到達目標】 全頭を21分でカットできるようになる。 国家試験の採点項目についての説明。 自分の作品でレイヤーのつながり、ヘムラインのつながり、左右バランスを確認する。				⑭ 1/15 1/17 1/21	【到達目標】 全頭を20分(チェックカット込)でカットできるようになる。 時間内に合格レベルの作品を作る。 自己採点、質問、自己トレーニング。			
⑦ 10/29 10/30 11/1	【到達目標】 衛生とカットの採点項目を理解できるようになる。 試験センターのホームページで国家試験のカットの採点事項と衛生の基準を見てしっかり理解する。				⑮ 1/22 1/24 1/28	【定期試験】60 全頭カット20分時間内完成。 国家試験の採点項目に準じて採点する。 レイヤーのつながりに段差がないか。 ヘムラインに段差がないか。 左右バランスは正確か。 長さは正しく計られているか。			
⑧ 11/5 11/6 11/8	【到達目標】 全頭カットを20分以内に完成できるようにする。 模擬試験に向けてスピードアップ。 衛生について動き、準備物の確認。				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 				
<p>授業出席、遅刻、忘れ物、身なりの自己管理。 国家試験に向けて準備していく。</p>									

講義シラバス

科目名	美容総合Ⅱ (カット&カラー サロンデザイン)	必修 選択の別		開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60	時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	2年生			
講師名	蓑島 竜二	講師 プロフィール	2007年zerohair入社、トップスタイリスト 社内技術指導担当、主にカットを指導しています ディーラー、メーカー、他サロンなどの外部講師も務める。コンテスト等にも積極的に参加 し受賞歴多数							

【授業を通じての到達目標】

カットの原理やカラーの理論を習得し、デザインを形にできる技術やカットに合わせたカラーを身につける

【学習内容】

サロンワークでのヘアスタイルをイメージし、デザインやカラーを考え作れるようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

ウィッグiP200s、カット ブロー スタイルング道具一式、カラー道具一式

時間内にできなかった技術の習得

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/23)	カット バックシェイプレイヤーの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ6	⑨ (11/25)	カット グレデーションボブの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ8
② (9/30)	カット バックシェイプレイヤーの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ6	⑩ (12/2)	カット グレデーションボブの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ8
③ (10/7)	カット ショートレイヤーの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ6	⑪ (11/9)	カット サイドグラデーションの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ8
④ (10/14)	カット ショートレイヤーの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ6	⑫ (11/16)	カット サイドグラデーションの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ8
⑤ (10/21)	カット 刈り上げの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ6	⑬ (11/23)	カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ9
⑥ (10/28)	カット 刈り上げの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ6	⑭ (1/20)	カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ9
⑦ (11/11)	カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ7	⑮ (1/27)	【定期試験】60 定期試験 時間内にカットの正確さ、スタイリングの綺麗さ、デザイン性があるか、テーマに沿ったヘアデザインを作る ウィッグ9
⑧ (11/18)	【到達目標】 中間テスト 習ったことを踏まえてカットスタイリングをする ウィッグ7	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

遅刻、欠席、忘れ物がないことが望ましく万が一の場合は事前に授業内容を

講義シラバス

科目名	美容総合Ⅱ (ブライダルヘアメイク)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	fika 葛西ユウキ	講師 プロフィール	(株)カミトfika 店長兼カラーリスト2019年からfikaをオープンと同時に店長就任。ハイターン系のカラーと特殊ヘアセットを得意とし、道内でもヘアセットやカラーリング、クリエイティブ撮影のセミナー活動経験あり。道内外でのフォトコンテスト受賞歴多数あり。2018年度北海道ヘアドレッシングアワードフューチャースター部門 準グランプリ獲得						
【授業を通じての到達目標】									
撮影の基礎テクニックを学び、サロンスタイルやブライダルヘアとスタイル撮影のクオリティアップ。特殊ヘアセットヘアスタイリングの技術をマスターしクリエイティブ作品を作成出展									
【学習内容】									
作品撮影の基礎知識を学び実際にスマホやカメラを使用し撮影。また、ワイヤーなどの特殊素材を使用したヘアスタイリング、アイロンワークなどの実習									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアセット道具、ウィッグ、ピンゴム類、スマホ持っている人は一眼レフカメラ					業界のトレンドを学ぶ				
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】					【到達目標】			
① (9/23)	オリエンテーション 自己紹介 後期の授業内容の説明確認				⑨ (11/25)	撮影 特殊ヘアセットでクリエイション撮影 準備編			
② (9/30)	座学 4分類で女性像を学ぶ 似合わせの理論 頭の体操				⑩ (12/2)	撮影 特殊ヘアセットでクリエイション撮影 撮影前編			
③ (10/7)	実技 4分類の女性像に合わせてモデルを撮影する				⑪ (12/9)	撮影 特殊ヘアセットでクリエイション撮影 撮影後編			
④ (10/14)	実技 アイロンワーク シチュエーションに合わせてスタイリング				⑫ (12/16)	撮影作品の振り返り フィードバック			
⑤ (10/21)	撮影 サロンスタイル撮影 モデルをイメージチェンジしてみる				⑬ (12/23)	期末試験に向けて準備と練習 イメージボードデッサン制作			
⑥ (10/28)	実技 特殊ヘアセット ワイヤーク				⑭ (1/20)	期末試験 フォト作品の卒業制作 撮影前編			
⑦ (11/11)	実技 特殊ヘアセット ワイヤーク逆毛を立てないボリュームヘア その1				⑮ (1/27)	期末試験 フォト作品の卒業制作 撮影後編			
⑧ (11/18)	実技 特殊ヘアセット ワイヤーク逆毛を立てないボリュームヘア その2				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価				
					A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)				
					E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
					●評価方法				
					評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	美容総合Ⅱ (サロスタイル撮影)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	2年生		
講師名	鈴木 孝範 (佐々木、眞所)	講師 プロフィール	札幌大通のデザインサロンONTHE アバンギャルドなヘアデザインやデザインカラーを得意とし個性的なスタッフで構成される唯一無二のサロン						
【授業を通じての到達目標】									
プロの作品作りに触れ、美容を通し自分自身の趣味嗜好、世界観、得意技能を発見、拡大、成長を目的としそれぞれがテーマに沿ったクオリティの高い作品を完成させる									
【学習内容】									
リアルスタイル、クリエイティブスタイルのヘアカラーテクニックを学び、フォト撮影見学、フォト作品作り、フォトコンテストを通じイメージを形にするテクニック、作品をよりよく見せるポイントを身につける									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
必要に応じ カット道具 スタイルング道具 カラー道具一式 スマートフォン					作品撮り イメージ作り ウイッグ制作				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/23)	【到達目標】 撮影基礎、カメラ、スマホ、構図、背景その3 全体ブリーチオンカラー(2色ルーツカラー)ウイック⑤				⑨ (11/25)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その4 インナーブリーチオンカラー (デザイン修正)ウイック⑦			
② (9/30)	【到達目標】 撮影基礎、カメラ、スマホ、構図、背景その3 全体ブリーチオンカラー(2色ルーツカラー)ウイック⑤				⑩ (12/2)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その4 インナーブリーチオンカラー (デザイン修正)ウイック⑦			
③ (10/7)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その3 全体ブリーチオンカラー(1色ムラ修正)ウイック⑤				⑪ (12/9)	【到達目標】 メイク ヘアアレンジスタイリング撮影 全体ブリーチオンカラー(デザイン修正)ウイック⑦			
④ (10/14)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その3 全体ブリーチオンカラー(1色ムラ修正)ウイック⑤				⑫ (12/16)	【到達目標】 メイク ヘアアレンジスタイリング撮影 全体ブリーチオンカラー(デザイン修正)ウイック⑦			
⑤ (10/21)	【到達目標】 ファッション、小物、エフェクト撮影 アンブレラオンカラー ウイック⑥				⑬ (12/23)	【到達目標】 テーマ作成 裾ブリーチオンカラー⑧			
⑥ (10/28)	【到達目標】 ファッション、小物、エフェクト撮影 アンブレラオンカラー ウイック⑥				⑭ (1/20)	【到達目標】 テーマ作成 裾ブリーチオンカラー⑧			
⑦ (11/11)	【到達目標】 基礎ボーjing、構図、カメラワーク、その4 全体ブリーチオンカラー (デザイン修正)ウイック⑥				⑮ (1/27)	【定期試験】50 作品発表			
⑧ (11/18)	【到達目標】 基礎ボーjing、構図、カメラワーク、その4 全体ブリーチオンカラー (デザイン修正)ウイック⑥				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 				

講義シラバス

科目名	美容総合Ⅱ (ウェディングプロデュース)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	60	時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生			
講師名	川崎 みゆき	講師 プロフィール	ウェディングプランナー歴15年以上のキャリアを持ち、海外での経験から欧米ウェディングの知識も豊富。約10年以上ほど前からブライダルの講師も務める。							
【授業を通じての到達目標】										
ブライダルの概要を理解し、幸せな花嫁を作り上げる要素を美容の観点だけでなく多方面から学ぶことで、幅広い角度のウェディングスタイルを学習する。またアソシエイトブライダルコーディネーター認定試験合格、およびプロとして必要なブライダルに関する知識を取得・理解する。										
【学習内容】										
ブライダルに関する基礎知識に加え、ブライダルの現場見学や、現場に携わっている方々をゲストに招き、「今」のブライダルを知る。また、ブライダルアイテムの制作体験などを通じてブライダルの世界観を学ぶ。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
ブライダルコーディネーター テキスト スタンダード										
日時	授業計画				日時	授業計画				
	【到達目標】					【到達目標】				
① (9/23)	お見合い、婚約、結納について学ぶ。昔とはスタイルや名前を変えつつも出会いの場としてあり続けるお見合いや婚約の意味を知る。				⑨ (11/25)	③映画鑑賞：欧米スタイルの結婚式から演出など理解を深める。レポート提出				
② (9/30)	＜体験授業＞小物制作：結納や引出物 祝儀袋などに使われる水引を実際に触れて作成する。お祝いを贈るマナーなどを学ぶ。				⑩ (12/ 2)	＜体験授業＞結婚式の演出に多く使用されるキャンドルについて、業界の方をお迎えしてキャンドルを使った演出や効果などお話を聞く。				
③ (10/ 7)	【到達目標】 ①コーディネーター業務について学ぶ。接客やペーパーワーク、プランニング、コーディネート、プレゼンテーションなど基本的な業務について学ぶ。グループワークなどを通して接客コミュニケーションに必要なものを学ぶ。				⑪ (12/ 9)	【到達目標】 手配業務について学ぶ。ペーパーアイテム、衣装着付け、演出などの手配時の注意点などを学ぶ。				
④ (10/14)	【到達目標】 ②コーディネーター業務について学ぶ。接客やペーパーワーク、プランニング、コーディネート、プレゼンテーションなど基本的な業務について学ぶ。グループワークなどを通して接客コミュニケーションに必要なものを学ぶ。				⑫ (12/16)	【到達目標】 年間通しての復習				
⑤ (10/21)	【到達目標】 ブライダルフラワーについて学ぶ。ブーケやヘアアクセサリ、会場装飾などウェディングに欠かせないお花についての理解を深める。				⑬ (12/23)	【到達目標】 定期試験、検定に向けての授業まとめ、検定対策				
⑥ (10/28)	【到達目標】 ＜体験授業＞フラワーアイテムの制作。ブートニアの制作とお花を使った結婚式で使用される小物制作。				⑭ (1/20)	【到達目標】 定期試験、検定に向けての授業まとめ、検定対策				
⑦ (11/ 11)	【到達目標】 挙式・披露宴の演出、装飾について学ぶ。実際の結婚式の動画などを通してトレンドから流行りのものを知る。				⑮ (1/ 27)	【定期試験】60 定期試験				
⑧ (11/18)	【到達目標】 写真・司会・料理など結婚しきに関する様々な演出に関して学ぶ。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
* 会場やゲスト講師のスケジュール、都合によって日程や内容が変更することがあります										

講義シラバス

科目名	美容技術理論Ⅳ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30	時間	
学科	美容師科	コース		学年	2年生						
講師名	飯嶋 美智江	講師 プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て、美容学校の教職に就き30年目を迎える。これまでの国家試験科目を含む実技授業及びコンテスト指導の経験を活かした内容の授業を心掛け、現在は美容技術理論を担当。								
【授業を通じての到達目標】											
国家試験に向けた出題傾向と過去問対策を中心に、幅広い展開の授業で合格レベルの知識と応用力・判断力を身につける。											
【学習内容】											
専門的分野に広げた専門用語・技術や道具などの解説、受験対策として4択問題を中心に読解力の強化を図る。											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
美容技術理論①・②教科書、B5判ノート、筆記用具、9週目よりワークブック						教科書の写真・図の理解を深める。ワークブック過去問対策(コピー使用)					
日時	授業計画					日時	授業計画				
① (9/18)	【到達目標】 授業の意味を理解してもらう					⑨ (11/20)	【到達目標】 教科書①				
	定期試験フィードバック<教科書①> 各自の弱点、理解できていない項目を自覚する。						ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <人体各部名称、作業姿勢、美容用具>				
② (9/25)	【到達目標】 教科書②スタート					⑩ (11/27)	【到達目標】 教科書①				
	エステティック <肌質のタイプ、基本手技、フェイシャルケア、パック> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。						ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <シャンプー・ヘアカッティング>				
③ (10/ 2)	【到達目標】					⑪ (12/ 4)	【到達目標】 教科書①				
	ネイル技術① <種類と爪の構造と機能・名称、カット形状、マニキュア技術の道具と手順> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。						ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <ヘアセッティング、ヘアデザイン>				
④ (10/ 9)	【到達目標】					⑫ (12/11)	【到達目標】 教科書①				
	ネイル技術② <アーティフィシャルネイル技術の種類と道具、チップ・ジェル・リペアの違い> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。						ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <パーマネットウェーブ、ヘアカラーリング>				
⑤ (10/16)	【到達目標】					⑬ (12/18)	【到達目標】 教科書②				
	メイクアップ① <色彩・スキンケアからリップメイクアップまでの手順と目的> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。						ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <エステティック、メイクアップ>				
⑥ (10/23)	【到達目標】					⑭ (1/15)	【到達目標】 教科書②				
	メイクアップ② <ブライダルメイク・肌質別修整・まつ毛エクステンション> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。 ※日本髪① 各部の名称と種類						ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <ネイル技術、日本髪、着付け技術>				
⑦ (10/30)	【到達目標】					⑮ (1/22)	【定期試験】60点				
	日本髪② <装飾品・小物、技術手順> 着付け①<一般的要領、小物、たたみ方> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。						<定期試験> 4択問題を中心に行い、読解力と応用力を鍛えることを目的とする。				
⑧ (11/ 6)	【到達目標】					【成績評価の方法と基準】					
	着付け② <礼装、着物のいろいろ、帯、和装花嫁> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】											
問題意識をもって授業への参加を心がけよう!!											

講義シラバス

科目名	香粧品化学 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30	時間	時間
学科	美容師科	コース	コース	学年	2年生						
講師名	大澤 慶太	講師 プロフィール	原宿ベル第1期卒業。美容師、ヘアメイクを経験し、現場で働きながら原宿ベルの講師として教育に携わり様々な授業を担当してきました。現在は座学の授業を主に担当。								
【授業を通じての到達目標】											
国家試験合格に向けて香粧品化学を学ぶ。美容の技術を行う際に、器具と同様に多用するものが香粧品である。香粧品を取り扱う上で、使用上の注意を守り品質の管理と安全性を確保するために正しい知識を身に付ける。											
【学習内容】											
香粧品の原料や配合の成り立ち、性状、使用目的のほか、どのような薬剤が香粧品に属するのか、安全性について学ぶ。香粧品に準ずる材料の使用方法について学ぶ											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
香粧品化学教科書、筆記用具、ノート(ルーズリーフも可)											
日時	授業計画					日時	授業計画				
	【到達目標】						【到達目標】				
① (9/18)	香粧品総論。香粧品とは何か。を理解する。					⑨ (11/20)	香粧品の成り立ち その他の機能性配合原料や雑貨顔料について、種類と特徴を理解する。				
② (9/25)	香粧品を使用する際に気を付けるべきことを理解する。使用によるトラブル、法規制、安全性、安定性について理解する					⑩ (11/27)	香粧品の成り立ちについて、振り返り、重要なポイントを理解する				
③ (10/2)	香粧品の成り立ち 水性原料と油性原料について理解する。また具体的な原料名を覚える					⑪ (12/4)	香粧品各論 スキンケア製品について使用する香粧品の種類、用途、機能を理解する				
④ (10/9)	香粧品の成り立ち 界面活性剤、高分子化合物について、性質、種類と特徴、用途について理解する。					⑫ (12/11)	香粧品各論 メイクアップ製品について使用する香粧品の種類、用途、機能を理解する				
⑤ (10/16)	香粧品の成り立ち 高分子化合物の種類と特性について理解する。界面活性剤、高分子化合物について、性質、種類と特徴、用途について理解する。					⑬ (12/18)	香粧品各論 ヘアケア、ヘアメイクアップ及びスカルブケア製品について使用する香粧品の種類、用途、機能を理解する				
⑥ (10/23)	香粧品の成り立ち 色材の分類と特性について理解する。現在社会では、日常生活に欠くことのできないものであり、その主にメイクアップ用香粧品として用いられる					⑭ (1/15)	定期試験に向けて問題を解く、文章を読む、それぞれの到達度を理解する				
⑦ (10/30)	香粧品の成り立ち 香料の種類と特性について理解する。香料の目的と種類を覚える。					⑮ (1/22)	【定期試験】50 (四択問題、60問の出題、1問1点の60点満点)				
⑧ (11/6)	香粧品の成り立ち 香粧品の品質保持、機能成分、その他の特殊成分について、配合目的と具体的な成分について学ぶ。					【成績評価の方法と基準】					
						<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 					
【履修に当たっての心構え・留意点】											
授業中の携帯の使用は禁止。必ずノートに記入すること。											

講義シラバス

科目名	香粧品化学Ⅱ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30	時間	
学科	美容師科	コース		学年	2年生						
講師名	大澤 慶太	講師 プロフィール	原宿ベル第1期卒業。美容師、ヘアメイクを経験し、現場で働きながら原宿ベルの講師として教育に携わり様々な授業を担当してきました。現在は座学の授業を主に担当。								
【授業を通じての到達目標】											
国家試験合格に向けて香粧品化学を学ぶ。美容の技術を行う際に、器具と同様に多用するものが香粧品である。香粧品を取り扱う上で、使用上の注意を守り品質の管理と安全性を確保するために正しい知識を身に付ける。											
【学習内容】											
香粧品の原料や配合の成り立ち、性状、使用目的のほか、どのような薬剤が香粧品に属するのか、安全性について学ぶ。香粧品に準ずる材料の使用方法について学ぶ											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
香粧品化学教科書、筆記用具、ノート(ルーズリーフも可)											
日時	授業計画					日時	授業計画				
	【到達目標】						【到達目標】				
①	香粧品各論 メイクアップ製品について使用する香粧品の種類、用途、機能を理解する					⑨	香粧品各論 過去問題から重要なポイントを理解する メイクアップ製品について				
②	香粧品各論 ヘアケア、ヘアメイクアップ及びスカルブケア製品について使用する香粧品の種類、用途、機能を理解する					⑩	香粧品各論 過去問題から重要なポイントを理解する ネイルメイクアップ製品について				
③	香粧品各論 ヘアケア、ヘアメイクアップ及びスカルブケア製品について使用する香粧品の種類、用途、機能を理解する					⑪	香粧品各論 過去問題から重要なポイントを理解する ヘアクレンジング用香粧品、ヘアコンディショニング用香粧品				
④	香粧品の成り立ち 過去問題から重要なポイントを確認する 香粧品の成り立ち、水と親水性溶媒、油性原料について					⑫	香粧品各論 過去問題から重要なポイントを確認する ヘアスタイリング料、パーマ剤について				
⑤	香粧品の成り立ち 過去問題から重要なポイントを確認する 界面活性剤、高分子化合物、色材					⑬	香粧品各論 過去問題から重要なポイントを確認する ヘアカラー製品、スカルブ製品について				
⑥	香粧品の成り立ち 過去問題から重要なポイントを確認する 香料、製品を安定させる配合原料について					⑭	定期試験に向けて問題を解く、文章を読む、それぞれの到達度を理解する				
⑦	香粧品の成り立ち 過去問題から重要なポイントを確認する その他の機能性配合原料、雑貨原料について					⑮	【定期試験】50 (四択問題、60問の出題、1問1点の60点満点)				
⑧	【到達目標】 香粧品各論 過去問題から重要なポイントを確認する スキンケア製品について					【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】											
授業中の携帯の使用は禁止。必ずノートに記入すること。											

講義シラバス

科目名	模擬試験筆記	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	30	時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生			
講師名	大澤 慶太	講師 プロフィール	原宿ベル第1期卒業。美容師、ヘアメイクを経験し、現場で働きながら原宿ベルの講師として教育に携わり様々な授業を担当してきました。現在は座学の授業を主に担当。							
【授業を通じての到達目標】										
国家試験の合格基準で模擬試験を実施し、国家試験合格レベルの知識を身につけることができる。 目標点数88点以上 科目0点なし										
【学習内容】										
国家試験の筆記問題を解く。文章を読む、問題を解く、解答を確認することにより得点力を向上させる。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
筆記用具										
日時	授業計画				日時	授業計画				
① 9/17	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数50点以上 科目0点なし				⑨ 11/19	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数74点以上 科目0点なし				
② 9/24	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数56点以上 科目0点なし				⑩ 11/26	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数76点以上 科目0点なし				
③ 10/1	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数60点以上 科目0点なし				⑪ 12/3	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数80点以上 科目0点なし				
④ 10/8	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数60点以上 科目0点なし				⑫ 12/10	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数80点以上 科目0点なし				
⑤ 10/15	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数66点以上 科目0点なし				⑬ 12/17	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数80点以上 科目0点なし				
⑥ 10/22	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数66点以上 科目0点なし				⑭ 1/21	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数88点以上 科目0点なし				
⑦ 10/29	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数66点以上 科目0点なし				⑮ 1/28	【定期試験】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数88点以上 科目0点なし				
⑧ 11/5	【到達目標】 本番同様の問題を解き、点数の確認、解答を確認する 目標点数70点以上 科目0点なし				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
問題は寝ないで最後まで解くこと										

講義シラバス

科目名	国家試験対策実技(模擬試験)	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	30	時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生			
講師名	北俣京子、村上敬子、稲川千絵、園田翔太郎、土井恵美、大澤慶太 (岩淵・中山・塩田)	講師 プロフィール	国家試験科目の授業を担当し、合格に向けてサポートしていきます。							
【授業を通じての到達目標】										
国家試験の合格基準で模擬試験を実施し、国家試験合格レベルの技術を身につけることができる。 衛生のルールを理解し、行動できるようになる。										
【学習内容】										
国家試験の採点項目を理解し、各自の課題を自覚し、問題解決できる力を身につける。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
カット道具一式、ワインディング道具一式、オールウェーブ道具一式、衛生用具一式					各自の弱点トレーニング					
日時	授業計画				日時	授業計画				
①	【到達目標】				⑨ 11/21	【到達目標】 時間内に作品を完成させることができる。 用具類がきれいな状態である。				
②	【到達目標】				⑩ 11/28	【到達目標】 時間内に作品を完成させることができる。 用具類がきれいな状態である。 衛生審査で合格することができるようになる。				
③	【到達目標】				⑪ 12/5	【到達目標】 時間内に合格レベルの作品を作る。 前回より減点を減らすことができる。 衛生審査で合格することができるようになる。				
④	【到達目標】				⑫ 12/12	【到達目標】 時間内に合格レベルの作品を作る。 前回より減点を減らすことができる。 衛生審査で合格することができるようになる。				
⑤	【到達目標】				⑬ 12/19	【到達目標】 時間内に合格レベルの作品を作る。 前回より減点を減らすことができる。 衛生審査で合格することができるようになる。				
⑥	【到達目標】				⑭ 1/16	【到達目標】 本番を見据えて、全ての項目で合格レベルに達することができる。				
⑦	【到達目標】				⑮ 1/23	【定期試験】 本番を見据えて、全ての項目で合格レベルに達することができる。				
⑧ 11/7	【到達目標】 模擬試験の流れについて理解することができる。 衛生項目について理解することができる。 用具類の有無(忘れ物)で減点されないように準備する。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
授業出席、遅刻、忘れ物、身なりの自己管理。 国家試験に向けて準備していく。										

講義シラバス

科目名	国家試験対策実技 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	30	時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生			
講師名	村上 敬子 (中山 里美)	講師 プロフィール	村上:美容師としてサロン経験を積み独立。現在は美容室経営と並行しながら美容学校にて指導にあたる。 中山:関東の美容室でカラーリストとして勤務後、札幌の美容室で経験を積む。ベルエポックでは主に国家試験科目に携わる。ワインディングコンテストで受賞経験あり							
【授業を通じての到達目標】										
国家試験の合格基準でレイヤーカットが完成出来ること。 衛生のルールを理解し、行動出来ること。										
【学習内容】										
国家試験の採点項目を理解し、各自の課題を自覚し、問題解決できる力を身につける。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
カット道具一式、国家試験用カットコーム、国家試験用ウィック、白衣、筆記用具、テキスト、絆創膏、ウェットティッシュ、汚物入れ、タオル、油性ペン					各自の弱点トレーニング					
日時	授業計画				日時	授業計画				
①	【到達目標】				⑨ 11/19 11/22	【到達目標】 第3の左右バランスを意識して国試タイム内でカットできるようになる。 第3ブロックの左右バランスの強化。 グループワーク動画チェック。				
②	【到達目標】				⑩ 11/26 11/29	【到達目標】 第2の左右バランスを意識して国試タイム内でカットできるようになる。 第2・第1ブロックの左右バランスの強化。 グループワーク動画チェック。				
③	【到達目標】				⑪ 12/3 12/6	【到達目標】 全頭を18分でカットできるようになる。 フロントサイド・フロントサイドの左右バランス・ヘムラインの強化。 グループワーク動画チェック。				
④	【到達目標】				⑫ 12/10 12/13	【到達目標】 全頭を18分でカットできるようになる。 長さの計測の正確さと切り残しの原因を考える。 チェックカットの仕方説明、トレーニング。				
⑤	【到達目標】				⑬ 12/17 12/20	【到達目標】 全頭を20分(チェックカット込)でカットできるようになる。 時間内にチェックカットまで終わらせるトレーニング (17分でカット、3分でチェックカット)				
⑥	【到達目標】				⑭ 1/15 1/21	【到達目標】 全頭を20分(チェックカット込)でカットできるようになる。 時間内に合格レベルの作品を作る。 自己採点、質問、自己トレーニング。				
⑦	【到達目標】				⑮ 1/22 1/28	【定期試験】60 全頭カット20分時間内完成。 国家試験の採点項目に準じて採点する。 レイヤーのつながりに段差がないか。 ヘムラインに段差がないか。 左右バランスは正確か。 長さは正しく計られているか。				
⑧ 11/5 11/8	【到達目標】 全頭カットを20分以内に完成できるようにする。 模擬試験に向けてスピードアップ。 衛生について動き、準備物の確認。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
授業出席、遅刻、忘れ物、身なりの自己管理。 国家試験に向けて準備していく。										